

所属 文学部	職名 助教	氏名 松波 伸浩	学位 博士（文学）	兼任している研究科 無し	
研究分野 文学、言語学およびその関連分野		研究分野のキーワード 近世文学、日本文学、浄瑠璃、近世小説			
学歴					
2018年03月	都留文科大学文学部国文学科卒業				
2018年04月	名古屋大学大学院人文学研究科人文学専攻日本文学分野・専門博士前期課程入学				
2021年03月	同 修了				
2021年04月	名古屋大学大学院人文学研究科人文学専攻日本文学分野・専門博士後期課程進学				
2024年03月	同 修了 博士（文学）学位取得（名古屋大学）				
職歴					
2018年04月	愛知県立瀬戸北総合高等学校非常勤講師（～2021年3月）				
2021年04月	至学館高等学校非常勤講師（～2022年3月）				
2021年04月	明星大学人文学部日本文化学科研究補佐員（～2021年8月）				
2022年04月	独立行政法人日本学術振興会特別研究員DC2（～2024年3月）				
2022年05月	名古屋大学大学院人文学研究科ティーチング・アシスタント(TA)（～2024年3月）				
2024年04月	愛知淑徳大学文学部国文学科助教（現在に至る）				
2024年09月	名城大学外国語学部国際英語学科非常勤講師（～2025年3月）				
研究活動					
著書(CD・DVD等を含む)・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当箇所・該当頁数
著書(CD・DVD等を含む)					
『江戸文化に拓くキリシタン表象—娯楽・科学・思想』	共著	2025年04月	三弥井書店	三好俊徳・服部光真・呂雅瓊・樋口大祐・南郷晃子・小峯和明・井上舞・松波伸浩・菊池庸介・長野栄俊・中根千絵・杉山和也・谷口智子・李澤珍・パトリックシュウェマー	132頁～145頁
学術論文					
田村丸物古浄瑠璃の構造と逆賊の造型—『高丸悪路王責』『坂上田村丸誕生記』を中心に—	単著	2022年02月	『上方文藝研究』第18・19合併号		45頁～49頁
国立国会図書館蔵『公平一心猿の札』解題・翻刻・注釈	単著	2022年03月	『国文学論考』第58号		71頁～85頁
後期の江戸版金平浄瑠璃の構想—先行作品の受容と改変—	単著	2022年08月	『日本文学』第71巻 8号		14頁～25頁
「たのもし」の心性—言語資料としての古浄瑠璃—	単著	2023年08月	『日本文学』第72巻 8号		2頁～11頁
田村丸物古浄瑠璃の主題と構想	単著	2023年11月	『名古屋大学国語国文学』第116号		59頁～72頁
古浄瑠璃における悪と悪役の造型	単著	2023年12月	『文学・語学』第239号		14頁～22頁
古浄瑠璃の諍論体	単著	2024年10月	『歌舞伎 研究と批評』第69号		36頁～50頁
万治寛文期の上方版浄瑠璃における内面描写の方法	単著	2025年08月	『文学・語学』第244号		191頁～202頁
黎明期の浄瑠璃—その表現様式の成立と展開—	単著	2026年03月	『愛知淑徳大学論集 文学部篇』第51号		176頁～164頁
学会発表					
古浄瑠璃に見る作劇意識—演劇性と文体をめぐって—	単独発表	2021年06月	東海近世文学会(オンライン開催)		

田村丸物古浄瑠璃にみる思想と表象	単独発表	2021年10月	演劇研究会(オンライン開催)		
古浄瑠璃に見る近世期の東アジア観と日本の神国思想	単独発表	2021年11月	東アジア日本研究者協議会第5回国際学術大会(次世代論文発表)(オンライン開催)		
「たのもし」の心性—言語資料としての古浄瑠璃—	単独発表	2022年10月	東海近世文学会(愛知学院大学名城公園キャンパス)		
古浄瑠璃における悪と敵役の造型	単独発表	2022年12月	全国大学国語国文学会(京都女子大学)		
古浄瑠璃のケレン—詞章と演出—	単独発表	2022年12月	名古屋大学国語国文学会(名古屋大学)		
古浄瑠璃の上演実態と芸談に関する 実地調査—佐渡・八王子・都城・薩摩川内をめぐって—	単独発表	2023年02月	名古屋大学人文学研究科教育研究推進室ワークショップ 2022年度フィールド調査 プロジェクト報告会(オンライン開催)		
田村丸物古浄瑠璃の主題と構想	単独発表	2023年04月	東海近世文学会(名古屋市立大学ミッドタウン名駅サテライト)		
女の見せる<知略>と<勇力>—後期古浄瑠璃の女性像—	単独発表	2023年07月	日本文学協会研究発表大会(二松学舎大学)		
古浄瑠璃の諍論体	単独発表	2024年04月	東海近世文学会(中京大学)		
万治寛文期浄瑠璃における内面描写の方法	単独発表	2025年05月	東海近世文学会(名古屋大学)		
慶安期以前の浄瑠璃における御伽草子の増補と改変	単独発表	2025年10月	東海近世文学会(愛知淑徳大学星が丘キャンパス)		
作品・制作等					
その他業績					
古浄瑠璃の上演実態と芸談に関する 実地調査—佐渡・八王子・都城・薩摩川内をめぐって—	単独	2024年01月	年報2022(名古屋大学大学院人文学研究科教育研究推進室)		7頁
刷新と開拓——二〇二三年 近世散文の研究動向——	単独	2025年04月	『文学・語学』第243号		56-60頁
学会等における主な活動					
受賞					
所属学会					
2018年04月～現在	名古屋大学国語国文学会			2021年09月～2023年11月 学会誌実務委員 2021年11月～2021年12月 2021年度オンライン大会事務局 2025年03月～現在 会計監査	
2019年03月～現在	日本近世文学会				
2021年02月～現在	歌舞伎学会				
2021年04月～現在	東海近世文学会				
2022年04月～現在	日本文学協会				
2022年08月～現在	全国大学国語国文学会				
2024年10月～現在	絵入本学会				
社会活動					
教育活動					
教育実践上の主な業績			年 月 日	概 要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)					
リアクションペーパーの活用			2024年04月～現在	・「国文学講義(4)近世」においては、毎回リアクションペーパーの	

		提出を求め、内容に応じて平常点に算入している。 ・コメントを要する内容は、次回授業時に返答し、授業内容の理解度の確認はもとより、授業内容の大筋には関係しない疑問にも対応している。 ・授業評価アンケートの自由記述や学科独自のアンケートを見ても、リアクションペーパーの活用への満足度は高く、知識獲得や受講意欲の向上に役立っている。
視聴覚教材の使用	2024年04月 ~ 現在	「くずし字読解」では、オンライン上で閲覧可能な古典籍を教材として使用している。オンライン上のくずし字読解支援機能などを利用することを認めており、新しい古典のあり方を周知することにもなっている。
パワーポイントの使用・配付	2025年04月 ~ 現在	・「国文学講義(4)近世」において、パワーポイントを使用し、写真等をカラーで投影することで、受講者たちの理解度が高まるようにしている。 ・近世文学の場合、現物が多く残っている一方、それらを授業で受講生たちに触れさせるのが難しい場合があるため、その代替として実践している。 ・パワーポイントは印刷して受講生に配付しており、満足度の向上にもつながっている。
2 作成した教科書、教材、参考書		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項		
5 大学運営		
文学部教務委員会	2024年04月 ~ 現在	
文学部論集編集委員会（2025年4月～委員長）	2025年04月 ~ 現在	
Ⅴ 資格・免許、特許等		
資格・免許		
2017年03月03日	準中型自動車免許（5t限定）	
2018年03月22日	中学校教諭1種免許状（国語）	
2018年03月22日	高等学校教諭1種免許状（国語）	
2021年03月25日	中学校教諭専修免許状（国語）	
2021年03月25日	高等学校教諭専修免許状（国語）	
2024年03月25日	学芸員資格	
特許等		